

平成19年度 上半期の 財政状況をお知らせします

総務課財政係 ☎52 2112

「南富良野町財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めにより、本年度上半期（4月1日から9月30日まで）の財政状況をお知らせします。

まちの予算規模は？

全会計の予算総額は
61億7,050万5千円

9月30日現在の一般会計予算額は43億9,533万円で、当初予算より5,945万8千円増加しています。これは、来年4月にスタートする後期高齢者医療制度に伴う電算システムの改修や森林資源の利用可能性を検討する新エネルギービジョン策定調査、物産センターの改修工事などに伴う補正を行ったためです。

また、特別会計では、当初予算に対し4,124万9千円増加し、9月30日現在の予算額は17億7,517万5千円で、一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、61億7,050万5千円となっています。

一般会計の執行状況

収入は・・・

予算額に対して、9月30日までに収入した割合は43.4%で、中でも大きな割合を占める地方交付税は、予算額21億6,646千円に対し収入済額は14億8,819万3千円で、収入全体の8割弱を占めています。

また、町税の収入割合は56.3%となっており、道路整備や特別養護老人ホーム建設など大きな公共事業を実施する際の町債は、それぞれの事業が完了した後に借入れるため、

9月30日までの収入はありません。
支出は・・・

特別養護老人ホーム整備補助金を含む民生費は、予算額12億8,517万7千円に対して支出済額は1億6,847万9千円で予算額に対する支出割合は13.1%となっており、また、借金の返済に充てる公債費の支出済額は3億1,904千円で支出割合は40.9%、特別職と一般職員の給与などを支出する職員費の支出済額は3億4,663万7千円で支出割合は50.8%、道路整備などの公共事業費を含む土木費の支出済額は1億3,963万円で支出割合

は54.0%などとなっています。

一般会計全体では、予算額に対する支出割合が36.2%で、前年同期よりも4.5%低い割合で推移しています。

なお、各歳入歳出科目の予算額と収入済額・支出済額は【表1】のとおりです。

特別会計の執行状況

特別会計には、町民の約4割の方が加入されている国民健康保険事業特別会計や高齢者の皆さんに医療給付などを行う老人保健特別会計、介護保険事業を運営する介護保険特別会計と介護サービス事業特別会計、日常生活排水の処理を行なう公共下水道事業特別会計があります。

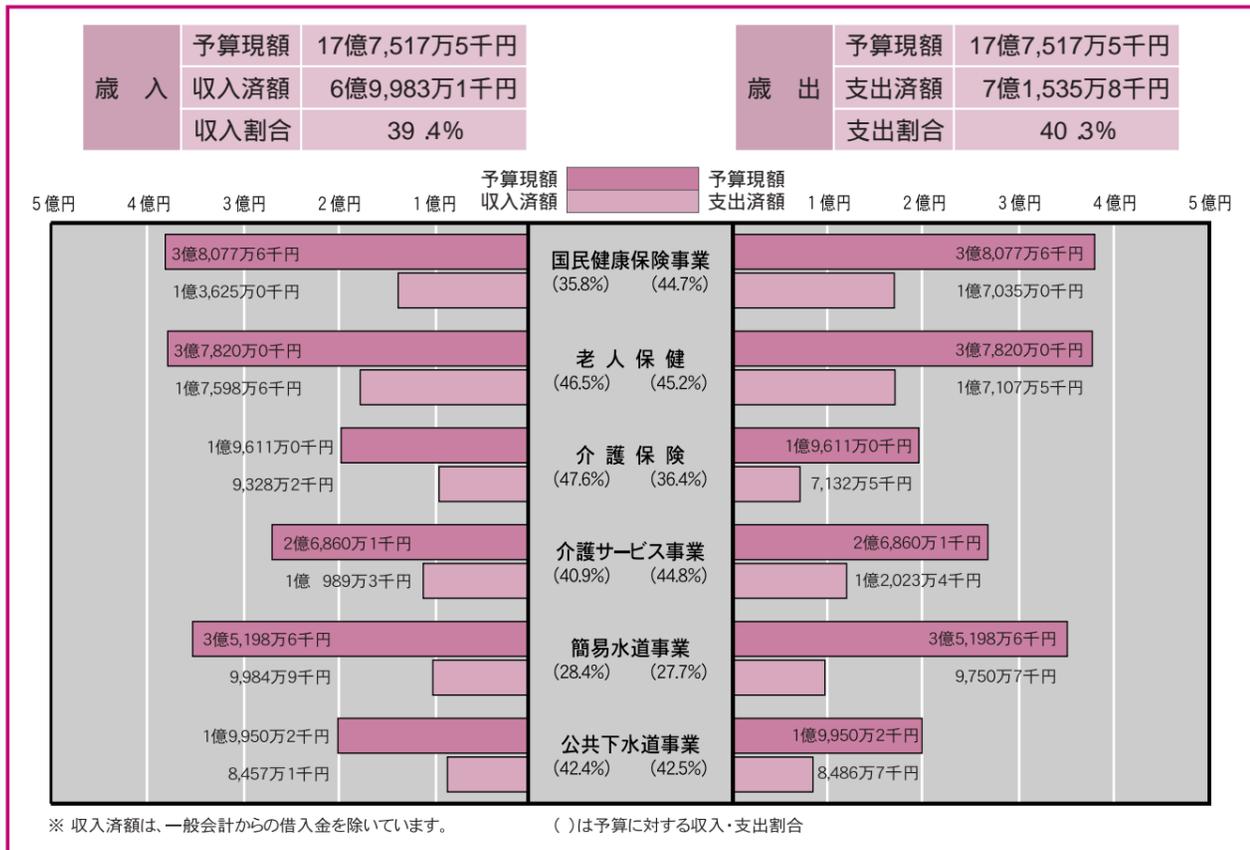
これら6つの特別会計を合計した歳入と歳出の予算額は、17億7,517万5千円で、これに対する収入割合は39.4%、支出割合は40.3%となっています。

町税の収入状況（9月30日現在）

税目	予算額	収入額	収入割合
町民税	1億549万6千円	5,268万4千円	49.9%
固定資産税	1億2,407万8千円	7,801万3千円	62.9%
軽自動車税	355万6千円	353万5千円	99.4%
町たばこ税	1,887万8千円	759万2千円	40.2%
鉱産税	49万8千円	24万3千円	48.8%
合計	2億5,250万6千円	1億4,206万7千円	56.3%

なお、各特別会計の予算額と収入済額・支出済額は【表2】のとおりであり、支出済額が収入済額を上回っている国民健康保険事業特別会計と介護サービス事業特別会計、公共下水道事業特別会計では、一般会計から一時的に資金を借り入れて賄っています。

【表2】各特別会計予算の執行状況（9月30日現在）



【表1】一般会計予算の執行状況（9月30日現在）

